



国土交通省

富山河川国道事務所

記者発表資料

令和2年5月13日
配布：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)、神通川水系西派川洪水浸水想定区域図(計画規模)の誤り及び今後の対応について【お知らせ】

国土交通省北陸地方整備局が既に公表している常願寺川水系常願寺川・神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)、神通川水系西派川洪水浸水想定区域図(計画規模)において、使用する図面データに誤りがありましたので、その概要及び今後の対応についてお知らせします。

1. 経緯

現在、洪水ハザードマップを作成している富山市からの問合せによる確認の結果、神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)、並びに神通川水系西派川洪水浸水想定区域図(計画規模)の洪水浸水想定区域及び浸水深に誤りが判明したものです。

2. 訂正すべき内容

検討途中の図面を掲載していたことから、浸水想定区域及び浸水深が異なります。

3. 今後の対応

修正前の神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)、並びに神通川水系西派川洪水浸水想定区域図(計画規模)については、下記URLに掲載していますが、官報の告示を行って、今後、変更して参ります。

URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/index.html>

なお、市町村が作成している洪水ハザードマップは、正しい図面データを使用しており、影響はありません。

お問い合わせ先

国土交通省 富山河川国道事務所

副所長(河川) 渡邊 重紀

地域防災調整官 稲垣 裕之

Tel 076-443-4701(代表) 平日昼間

Tel 076-443-4715(直通) 平日昼間



国土交通省 北陸地方整備局
〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
https://twitter.com/mlit_toyama

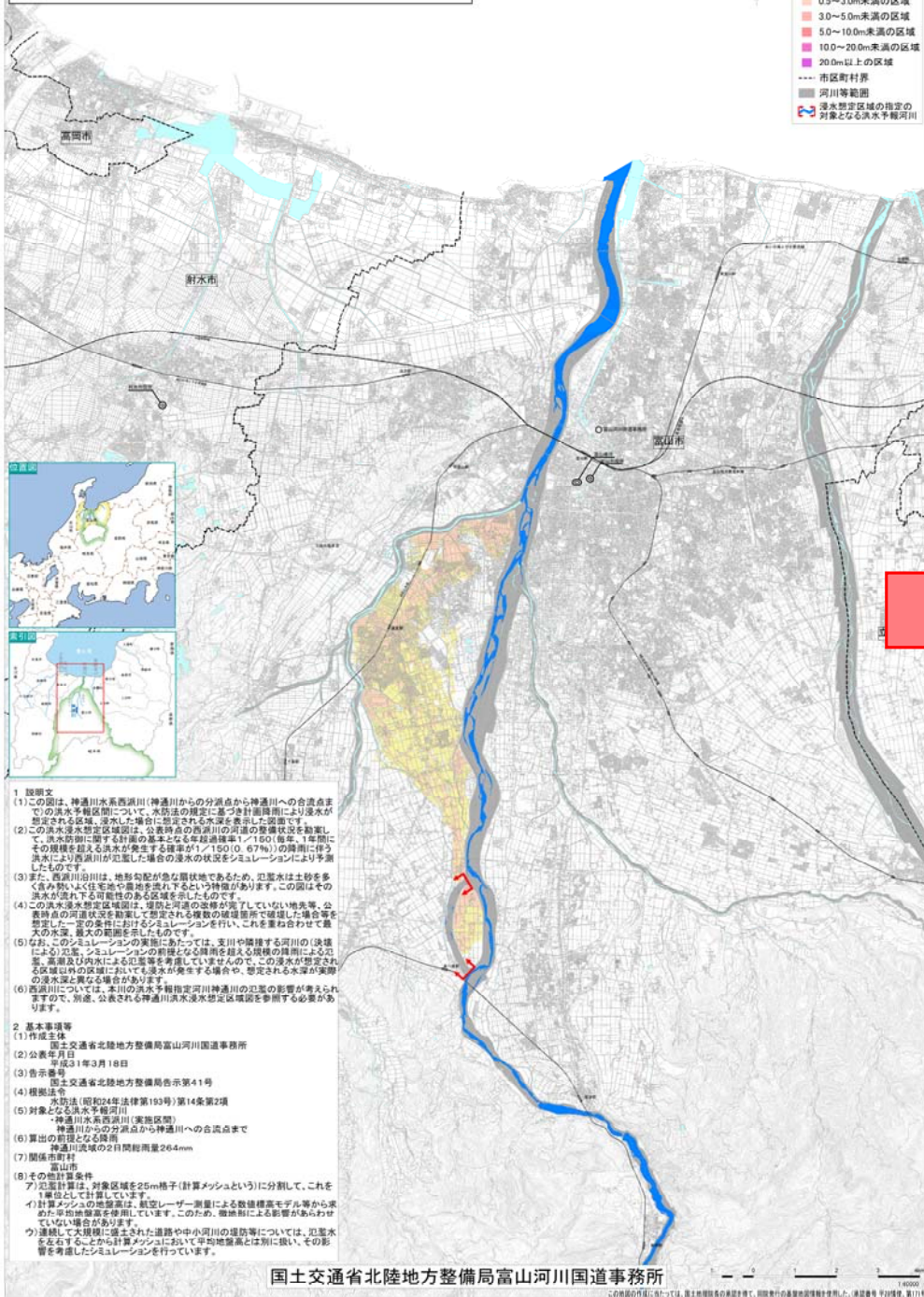
富山河川国道事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

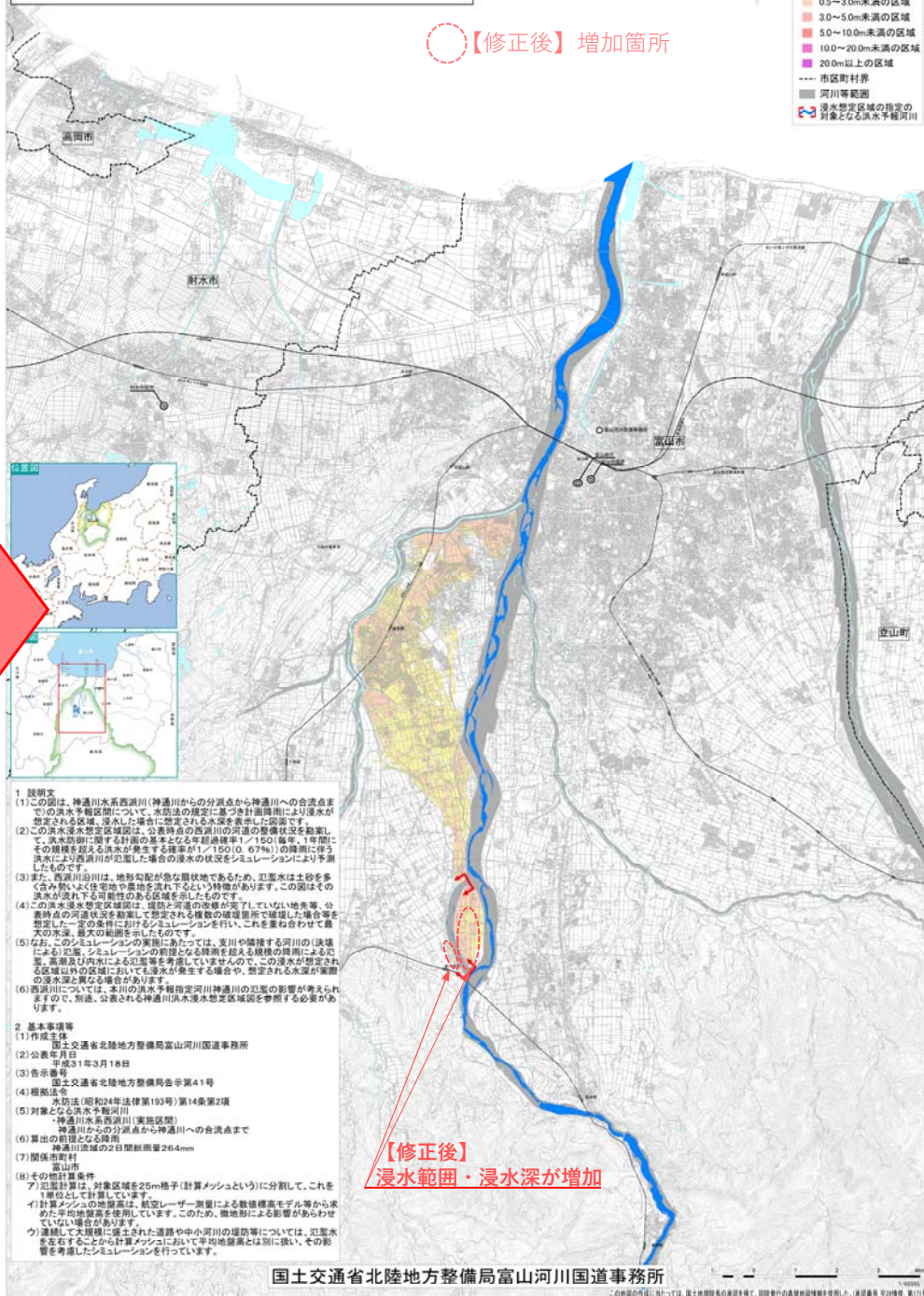
【修正前】神通川水系西派川浸水想定区域図(計画規模)

【修正後】神通川水系西派川浸水想定区域図(計画規模)

神通川水系西派川洪水浸水想定区域図 (計画規模)

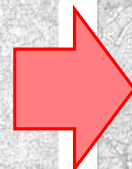


神通川水系西派川洪水浸水想定区域図 (計画規模)



【修正後】
浸水範囲・浸水深が増加

常願寺川水系常願寺川、神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川
洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



常願寺川水系常願寺川・神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川
洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



常願寺川水系常願寺川、神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川
洪水浸水想定区域参考情報図 氾濫流の最大流速想定図(想定最大規模)

1 説明文

(1) この図は、常願寺川水系常願寺川、神通川水系神通川、神通川水系西派川(神通川からの分派点から神通川への合流点まで)の洪水予報区
間及び神通川水系井田川、神通川水系熊野川の水位増幅河川について、水防法の規定により指定された想定される最大規模の降雨による洪
水浸水想定区域に氾濫流が流れる場合に想定される氾濫流の最大流速を示した図面です。

(2) この最大流速想定図は、洪水浸水想定区域図と同一のシミュレーションを行い、複数の観測箇所等で確認した場合を想定して、それぞれについて
洪水の想定される各地点における最大となる流速を求め、これを重ね合わせた最大の予想流速を示したものです。なお、降雨状況によって、この
最大想定流速が異なることがあります。

(3) この最大流速想定図は、常願寺川、神通川、西派川、井田川、熊野川が洪水に浸した場合には土砂を多く含む勢いが強い氾濫流が住宅地や
農地を流れるという特徴があり、氾濫流の流速によっては洪水被害状況等に影響があると考えられることから、洪水浸水想定区域図の参考情
報図として最大の想定流速を示したものです。

(4) また、氾濫流の最大流速については、地形や土地利用状況等による影響から想定される最大流速が実際の流速と異なる場合があります。
特に、道路、水路等の状況によっては流速が小さくなる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所
平成28年6月20日

(2) 作成年月日

(3) 対象となる洪水予報河川

常願寺川水系常願寺川(実地図区)
富山県富山市田子町90番の2地先から横江えん堤から海まで
神通川水系神通川(実地図区)
左岸:富山県富山市長門町宇津山8番の1地先から海まで
右岸:富山県富山市長門町138番地先から海まで
神通川水系西派川(実地図区)
神通川からの分派点から神通川への合流点まで
神通川水系井田川(実地図区)
左岸:富山県富山市八雲町島宇津山40番地から幹川合流点まで
右岸:富山県富山市八雲町宇津山40番地の3地先から幹川合流点まで
神通川水系熊野川(実地図区)
左岸:富山県富山市荒井町野田292番地の2地先から幹川合流点まで
右岸:富山県富山市安曇寺砂田町876番地の4地先から幹川合流点まで

(4) 算出の前値となる降雨

常願寺川流域の48時間総雨量776mm
神通川流域の48時間総雨量537mm
井田川流域の48時間総雨量753mm
熊野川流域の48時間総雨量572mm
富山市、立山町、舟橋村、涌川町、上市町、射水市

位置図

索引図

凡 例

流れた場合の想定される最大流速(シミュレーション)

0.5m/s未満の区域
0.5~1.5m/s未満の区域
1.5m/s以上の区域

市町村界
河川等範囲
洪水浸水想定区域の指定の
対象となる洪水予報河川

**常願寺川水系常願寺川、神通川水系神通川・西派川・井田川・熊野川
洪水浸水想定区域参考情報図 氾濫流の最大流速想定図(想定最大規模)**

【修正後】区域が減少

説明文

(1) この図は、常願寺川水系常願寺川、神通川水系神通川(神通川からの分岐点から神通川への合流点までの洪水予想区域及び神通川水系井田川、神通川水系熊野川の山内河川について、水防法の規定により指定された懸念される最大規模の降雨による洪水浸水想定区域に洪水流が流れる場合に想定される洪水の最大想定流速を表示した図面です。

(2) この最大想定流速図は、洪水浸水想定区域と同一のスケールで表示し、多数の観測箇所を基礎とした場合を想定して、それぞれについて洪水が想定される各地点における最大の流速を求め、これを重ね合わせることで、概算の平均流速を示したものです。なお、降雨状況によって、この最大想定流速が異なることがあります。

(3) この最大想定流速とは、常願寺川、神通川、西派川、井田川、熊野川が洪水氾濫した場合に土砂を多く含む強い氾濫流が住宅地や農地を流れ下るといった特徴があり、氾濫流の流速によっては洪水被害状況等に影響があると考えられることから、洪水浸水想定区域の参考情報として最大の想定流速を示したものです。

(4) また、氾濫流の最大流速については、地形条件や土地利用状況等による影響から想定される最大流速が実際の流速と異なる場合があります。特に、道路、水路等の状況によっては流速が大きくなる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成年度
(2) 作成主体
(3) 対象となる洪水予報河川及び水位通知河川

国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所
平成28年6月20日
・常願寺川水系常願寺川(実施区域)
富山県富山市関市平吉谷第8巻の2地区の橋は入心堤から海まで
神通川水系神通川(実施区域)
左岸 富山県富山市長川渡山前第1の1地区から海まで
右岸 富山県富山市長川渡平間第1の2巻地区から海まで
神通川水系井田川(実施区域)
神通川からの分岐点から神通川への合流点まで
神通川水系熊野川(実施区域)
左岸 富山県富山市八尾町幾多字川原4の3巻地区から村川合流点まで
右岸 富山県富山市八尾町宇三有民43巻の3巻地区から村川合流点まで
神通川水系井田川(実施区域)
左岸 富山県富山市安土字野田第2の2巻地区の2地区から村川合流点まで
右岸 富山県富山市安土字野田第2の2巻地区の2地区から村川合流点まで
神通川流域の4巻間距離約57km
井田川流域の4巻間距離約7.2km
熊野川流域の4巻間距離約12km
富山県立山町の4巻間距離約7.2km
富山県、立山町、神橋村、津川市、上市町、射水市

(4) 算出の前提となる降雨

(5) 関係市町村

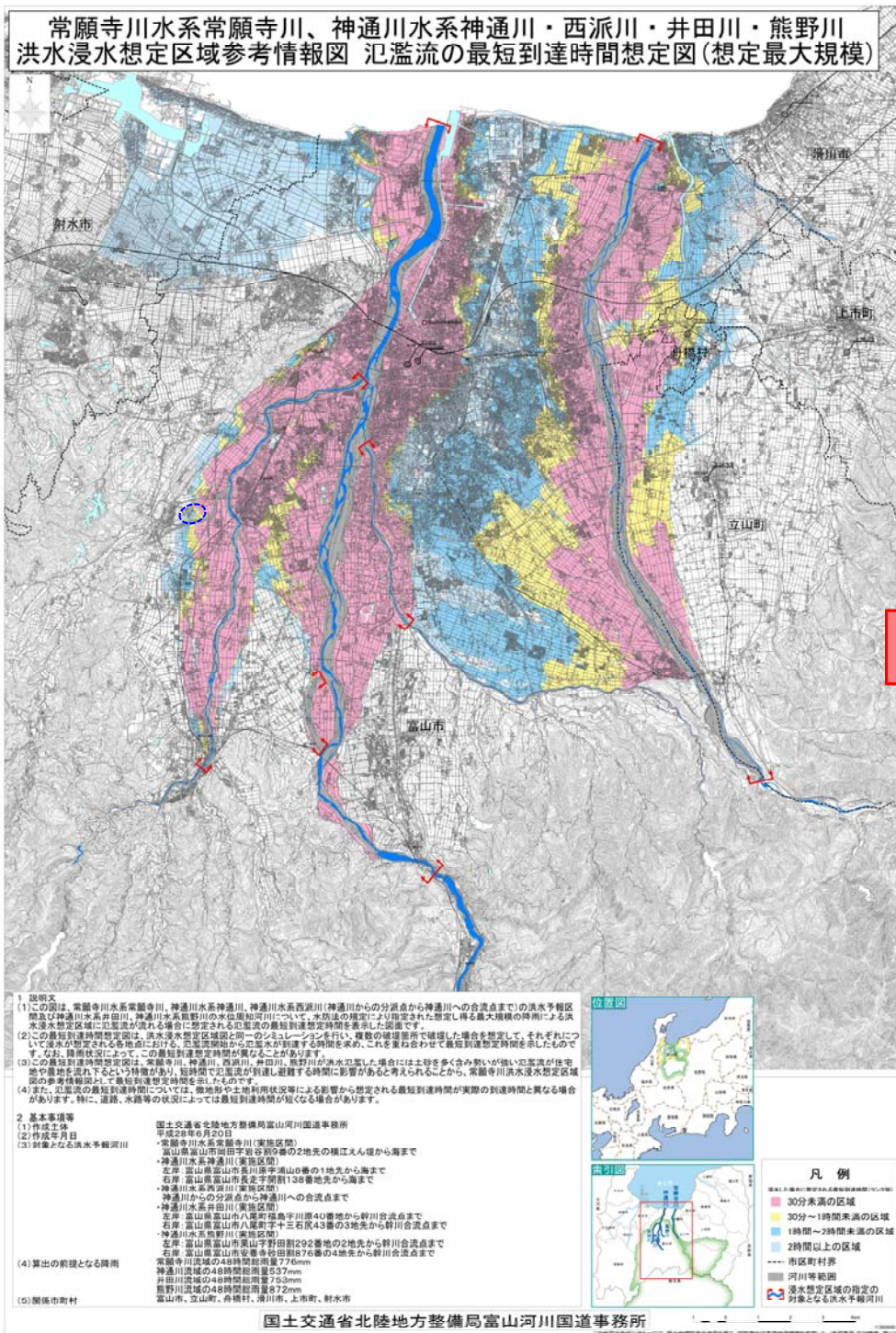
富山県、立山町、神橋村、津川市、上市町、射水市

凡例

● 洪水に準じて指定される最大流速(ピンク線)
■ 0.5m/s未満の区域
■ 0.5～1.5m/s未満の区域
■ 1.5m/s以上の区域
--- 市区町村界
--- 河川等範囲
--- 治水計画区域の指定の
詳細な洪水浸水想定区域
--- 治水計画指定区域

国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所

【修正前】5河川包絡 洪水浸水想定区域参考情報図
(氾濫流の最短到達時間想定図、想定最大規模)



【修正後】5河川包絡 洪水浸水想定区域参考情報図
(氾濫流の最短到達時間想定図、想定最大規模)

